

平成28年9月吉日

中央統括支部会員各位

東京都社会保険労務士会
中央統括支部
統括支部長 大石 誠
(公印省略)

平成28年度第2回 中央統括支部研修会のお知らせ

季夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は中央統括支部の事業運営につきましてご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、中央統括支部では、本年度の第2回研修会を下記のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、開業、勤務を問わず、多くの会員の皆様方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. 開催日時：平成28年10月6日（木） 18：10～21：00
(入場受付開始：17：50)

2. 会場：銀座 Blossom ホール

〒104-0061 東京都中央区銀座2-15-6 <http://ginza-blossom.jp/access/>

アクセス

- 東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口 (中央区役所方面から) 徒歩1分
- 東京メトロ日比谷線 東銀座駅3・5番出口 (歌舞伎座方面から) 徒歩8分
- 都営地下鉄浅草線 東銀座駅3・5番出口 (歌舞伎座方面から) 徒歩8分
- 江戸バス (中央区コミュニティバス) 「中央区役所」 停留所から徒歩1分

3. テーマ：『「同一労働同一賃金」に対応できる給与・評価制度』

アベノミクスで進めようとしている「同一労働同一賃金」とは、「職務内容が同一または同等の労働者に対して、同一の賃金を支払うべき」という考え方です。同一労働であれば、正規・非正規労働者間に処遇格差はつけられなくなります。

今回は長年、賃金制度設計に携わってこられた講師をお招きし、「同一労働同一賃金」に対応できる「仕事を基準とした給与と評価」のノウハウを解説して頂きます。

<主な内容>

- (1) 日本における給与制度の変化
- (2) 同一労働同一賃金に対応できる給与制度
- (3) 同一労働同一賃金に対応できる評価制度

4. 講師：^{かんの}菅野 ^{とくじ}篤二 氏

<講師略歴>

山形県生まれ。1963年日本大学商学部卒業。

同年、社団法人労務管理研究会へ入職、同会にて人事考課制度・賃金制度等の調査、研究、月刊誌の編集に従事。1970年、(株)エム・デー・シー(現代マネジメント研究会)の設立に参加。現在、現代マネジメント研究会 代表。

人事考課制度の設計、職能給制度の設計、目標管理制度の導入、管理職研修などのコンサルティング業務で活躍中。1995年より、厚生労働省の「中小企業賃金制度モデル等作成委員会」、「均衛処遇に配慮した賃金制度に関する調査研究委員会」委員を歴任。趣味はゴルフ、旅行など。

<主なコンサルティング歴>

全国銀行協会、第一・第二地方銀行協会、信託協会、信用金庫、JA 県信連、政府関係機関、生損保、病院、運輸、百貨店、スーパー、ドラッグストア、出版業、ホテル、アパレル、メディア関連などの大手から中小企業まで 300 社以上の企業のコンサルに従事。